

らしく、
輝く。



地方独立行政法人
岐阜県総合医療センター 看護部





質の高い看護を、あなたらしく。
一人ひとりの成長が、
地域の幸せにつながっていきます。



看護部の 理念

看護部は、患者さんの立場に立ち、
誠意を持って生活の援助を行うとともに、
安全な医療の提供に努めます。

看護部 基本方針

- 1 患者さんやご家族を尊重した看護ケアを提供します。
- 2 科学的根拠に基づく安全な看護の提供に努めます。
- 3 患者さんの生活を支援するために、地域の関連機関と
協力し看護が提供できるように努めます。
- 4 看護実践能力の向上のために自己研鑽します。
- 5 効率的な病院経営に積極的に参画します。

看護体制

看護配置基準7:1

急性期入院医療の実態に即した看護
配置基準を取得することで、患者さんに
満足していただける看護を提供します。

チーム体制

各病棟20～40床で2～3チームの体
制。各患者さんには担当看護師が決ま
り、入院から退院まで責任を持って看護
ケアを行います。

2交代勤務

全病棟で変則2交代勤務を実施。
一般病棟は原則として3人夜勤で、夜
勤は4週間に72時間以内です。余暇時
間も充実します。

岐阜県総合医療センターが目指す医療を支えていく。
それが看護部の役割であり、あなたが**成長するフィールド**です。

TOPICS

2015年度より 重症心身障がい児向けの 障がい児病棟スタート

人工呼吸器や経管栄養など、手厚い医療
的ケアの必要な重症心身障がい児向け
の「ハイケア病室」を含む障がい児病棟。
障がい児療育の拠点として、2015年度の
開設を目指しています。



救命救急センター



岐阜医療科学大学卒業

北川 勝博

365日・24時間、 患者さんがいる限り断らない。

岐阜地区中核病院の救命救急セン
ターとして、全診療科で救急疾患に対
応。二次・三次救急、複数診療科に係
る重症症例を受け入れ、救急医療の
完結を目指しています。

心臓血管センター



岐阜県立衛生専門学校第二看護学科卒業

原瀬 菜津子

内科系循環器内科と 外科系心臓血管外科が一つに。

心臓血管系の疾患を専門とした、あ
らゆる病態の患者さんに対応。救命
救急処置への24時間対応はもちろん、
センター内には専用のリハビリ
テーション室も備えています。

女性医療センター



岐阜県立衛生専門学校第一看護学科卒業

山田 侑奈

女性専用病棟を中心に、 女性科、女性外来を設置。

婦人科、乳腺外科、外科、消化器内
科など女性特有の病気を持つ患者さ
んが安心して治療を受けられるよう、
プライバシーの保護や安らぎのある医
療環境づくりに取り組んでいます。

がん医療センター



岐阜県立看護大学大学院卒業

藤内 眞理

地域に根ざし、最先端の がん医療をトータルに提供。

地域がん診療連携拠点病院の指定
を受け、地域の医療機関と連携をとり
ながら、がんの早期発見、早期治療か
ら外来化学療法、緩和ケアまで、質の
高い医療を総合的に提供します。

岐阜県総合医療センター

5つの 重点医療

Five important medical treatments

最新の高度医療

手術時間の短縮、患者さんの身体負担の軽減、
成功率の向上を目指して、最新の腹腔鏡手術
支援システム(ダ・ヴィンチ)やハイブリッド手術
支援システムの導入を行いました。



手厚い新人教育、レベルに合わせた院内研修。
そして、認定看護師・専門看護師も目指せる。
充実した看護教育で、ずっとあなたをキャリア支援。

岐阜県総合医療センターが 求める看護師

- 1 高度医療に対応できる観察力・判断力をそなえた看護師
- 2 EBNに基づく専門的技術と看護実践能力をそなえた看護師
- 3 主体的に学びリーダーシップが発揮できる看護師
- 4 チーム医療におけるコーディネートができる看護師

求められる看護師になるために、 4つの力を身につける看護教育を展開しています。

- 1 人間関係能力 —— 組織を活性化するために良好な人間関係を築くことができる能力
- 2 看護サービス実践能力 —— 看護サービスを継続的に評価・改善し実践できる能力
- 3 マネジメント能力 —— 組織の目標を達成するために必要な能力
- 4 指導・研究能力 —— 専門職として技術を高め、さらに看護への科学的追及を行う能力

看護教育クリニカルラダー

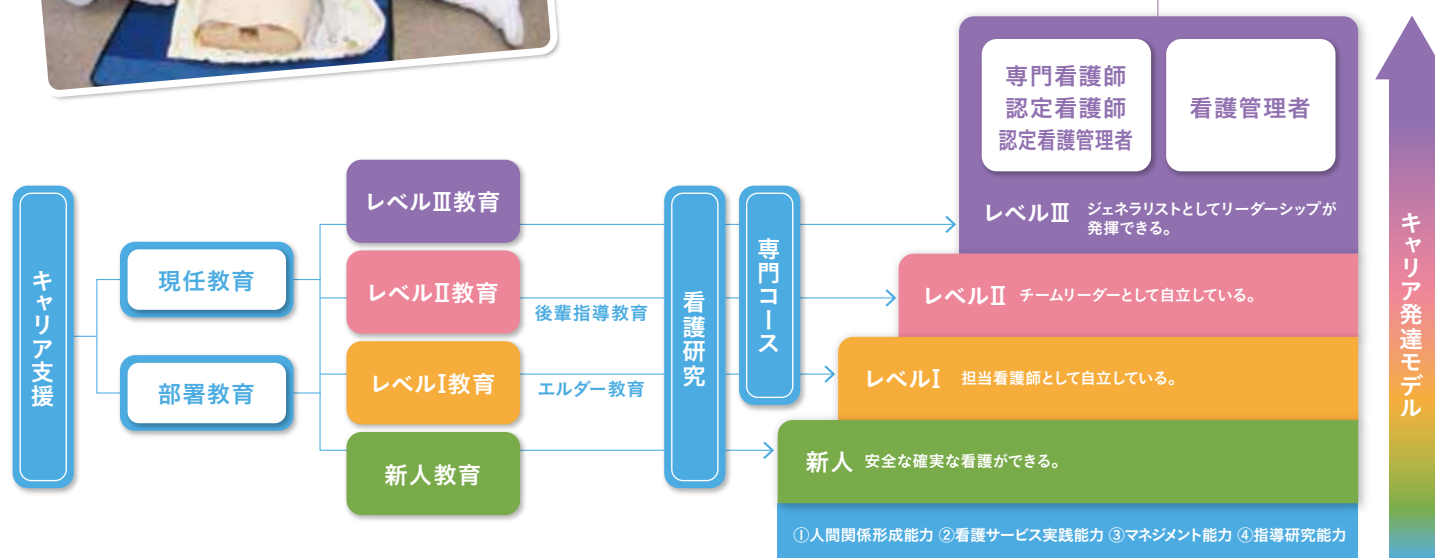
新人～レベルⅢまで、レベルごとに評価を受けて、ステップアップします。また、レベルⅢをジェネラリストと位置づけ、自立した看護師として主体的にキャリアアップを図ることを目標とし、専門看護師・認定看護師を目指すことも可能となります。

看護師一人ひとりのやる気を引き出す岐阜県総合医療センター独自の看護教育によって、多くの専門看護師、認定看護師が活躍しています。

〔専門看護師〕 小児看護専門看護師、がん看護専門看護師

〔認定看護師〕〔認定看護管理者〕

がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師、がん放射線療法看護認定看護師、感染管理認定看護師、救急看護認定看護師、小児救急看護認定看護師、摂食・嚥下障害看護認定看護師、糖尿病看護認定看護師、皮膚・排泄ケア認定看護師、新生児集中ケア認定看護師（平成25年7月1日現在）



新人教育のポイント

エルダー、実地指導者、 チーム全体で、心強いサポート体制。

配属先では指導を担当する先輩看護師「実地指導者」がマンツーマンで技術指導、職場や仕事での悩みは、一人ずつ決まった相談相手「エルダー」が対応します。



新人看護師

脳神経外科病棟
川田 真梨子

入職してからは毎日が勉強ですが、先輩方の働く姿や患者さんへの接し方、急変時の対応が何よりのお手本。当初は人間関係がうまくできるか不安でしたが、エルダーの先輩に支えていただき頑張っています。

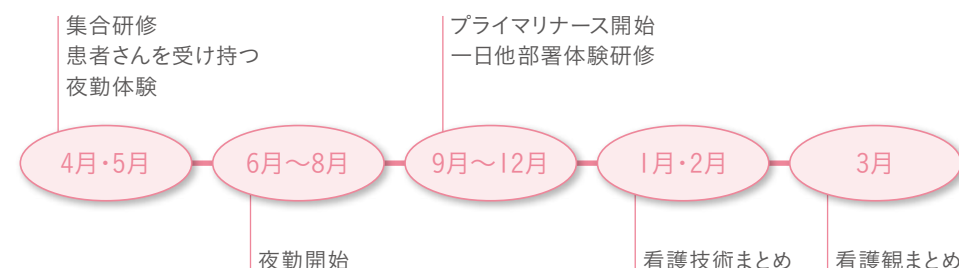


エルダー

脳神経外科病棟
坪内 美帆

エルダーは新人一人ひとりの背景に応じて担当が決まり、エルダー教育を受けます。私が川田さんに伝えたいのは「日々の業務に責任を持ち、仕事の重みを感じる」こと。先輩から教えられた看護師の基本です。

月別活動計画で、しっかり看護実践。



看護実践の専門コース

認定看護師が講師となり、日々の看護実践や専門的な看護実践能力の向上を目指した専門コースを用意しています。多くの看護師が参加しており、看護の現場に密着した貴重な体験をすることができます。

Message 看護部長

最新の医療環境、多様な症例を経験しながら、
一人ひとりが目指す高度な専門性を身につけていく。
育てたいのは、県内最先端の医療を支える看護師です。

当センターは岐阜県の医療政策を支える病院。24時間断らない医療、県民の最後の砦としての役割を担い、その柱となる「5つの重点医療」を実践できる看護師の育成が私たちの仕事です。配属、新人教育、3ステップのラダー、さらに認定・専門看護師へのキャリア支援は、一貫して一人ひとりへの個別対応を

重視しています。病棟ごとに定期的に行われる研修では、私も全員の報告書に目を通し、資質、習熟、希望を確認しています。しかし、いちばん大切なのは、人に関心を持つこと。そして、患者さんから学び、自分の成長につなげる姿勢。私たちの教育は、看護の原点の上にこそ結実するものだと思っています。



副院長・看護部長
高木 久美子



専門性の高い看護を通して、スキルを高め、人が育ちます。

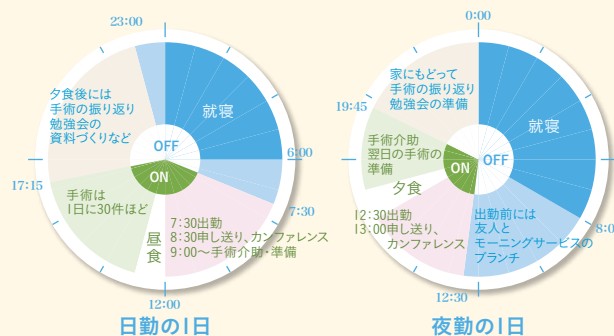
目標に向かってがんばる看護師は、いつも輝いています。

新人看護師

手術の現場と課題・勉強会の反復で
技術と知識が身につくのを実感。



中央手術室
岐阜県立衛生専門学校第一看護学科卒業
霜出 希帆



同じ手術でも、患者さんの既往歴、症状の進行度、また先生の方針などによって一通りではありません。また、外科、婦人科、心臓外科、脳外科など幅広い分野の、多くの症例に適応していくのは大変です。そのため毎日の手術で経験を積みながら、先輩に解剖生理学の課題を見ていただき、またいろいろな科の先生の勉強会を通して知識も身につけています。そのおかげで緊急の手術にもだいぶ慣れ、目標

である「急性期に対応できる技術と知識を持った看護師」を目指し、さらにいろいろなことに挑戦したいと思っています。



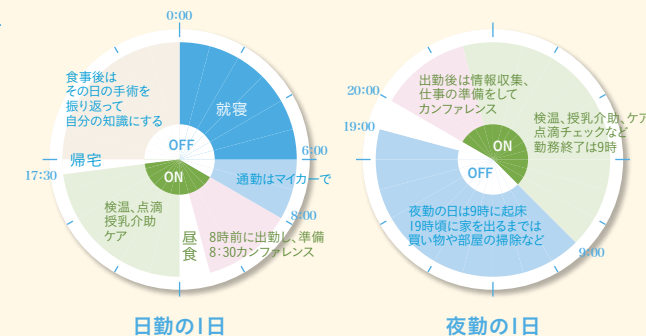
休日の楽しみ

先輩看護師

病棟の先輩方の熱心な指導で、
怖さを自信に変えていった一年。



MFICU
岐阜県立衛生専門学校助産学科卒業
久世 真希



三次救急レベルのハイリスク妊婦さんのケアを通して、緊急時の対応、幅広い知識と経験を得られると思い入職。学校の実習では正常分娩までだったので、さまざまなケースの分娩に当初は不安な毎日でしたが、「怖さを自信に変えていきなさい」という先輩の言葉に励まされ乗り越えました。毎月の病棟の勉強会、エルダーの方との面談、さらにキャリア5年以上の先輩にマンツーマンで指導していた

だき、一人で分娩助産もできるようになりました。少し自信がついてきた今、患者さんに安心感を提供できる助産師を目指して頑張っています。



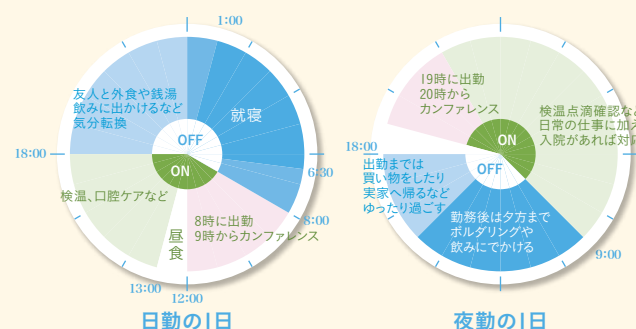
休日の楽しみ

先輩看護師

自分から一步を踏み出せば、
高度な知識や技術が身につく環境。



救命センター
岐阜医療科学大学卒業
北川 勝博



当センターは一次から三次救急に対応しており、幅広い症例に触れることで看護のスキルを高めたいと思い救命センターを希望しました。実際の現場では、同じ疾患でも異なる症状が現れるなど驚きの連続。しかし、日々の先輩からの指導に加え、専門的な分野はセンター内の認定看護師の方に教えていただくなど、より高度な技術や知識を得られる環境の中で、少しずつ自信をつけてきました。

この一年、多様な症例に対応する中で脳外科に興味が出てきたので、来年には専門ケアチームに入れるよう先生や先輩に指導していただいています。



休日の楽しみ

専門看護師

小児看護、外来、病棟、そして地域を
結ぶ架け橋を目指して活動しています。



小児看護専門看護師
古田 晃子

当センターは岐阜県の総合周産期医療センターに位置づけられており、2015年には、急性期の母子、障がいのある小児を一元的にケアする新病棟もオープンする予定です。これまで以上に幅広く、高度な医療を提供するために私たちの役割も大きくなりますが、外来、訪問看護も含め、地域社会に根付いたよりよい看護・ケア方法を確認していきたいと考えています。小児看護に興味のある方が、専門性を見出して活躍できる環境になることは間違いありません。

認定看護師

センター全体で認定看護師を育て、
医療に生かす体制を実感できます。



感染管理認定看護師
蟹 恵利加

感染対策は、全スタッフの共通認識が何より大切。そのため病棟ごとの現状を把握し、エビデンスを基に最善の感染対策をスタッフと一緒に考え、実践する取り組みをしています。また、院内研修や勉強会に加え、年3回の東京での研修など、感染と対策に関する勉強を続けています。そのために不可欠なのが、所属病棟の師長・主任さんはじめセンター全体の理解と支援。当センターが、認定看護師の育成と活用に積極的であることを実感できる毎日です。

毎日が快適。ずっと働き続けられる。

看護師思いの施設・環境を用意しています。

院内保育施設

センターの敷地内にある「こばと保育所」は、0～3歳児を10人の専任保育士が預かります。24時間保育もあり、安心して看護に専念できます。



図書室

24時間利用できる図書室は、専門書に加え専門雑誌類も充実。文献の複写を司書が代行するサービスもあり、レポートや論文作成をサポートします。



職員用レストラン

11時～15時まで利用できるレストランは、日替わりランチ、麺類、カレー、丼物など充実のメニュー。サラダや煮物など、選べる小皿も人気です。

看護師宿舎

センターから徒歩1分にある、単身者用宿舎「第二真和寮」。冷暖房、クローゼット完備のワンルームが40室あります。



■岐阜バス（JR 岐阜15番乗り場、名鉄岐阜6番乗り場）

- 尾崎団地線 ——— B55 諏訪山団地行 岐阜県総合医療センター口下車 徒歩5分
B56 各務原高校行 岐阜県総合医療センター口下車 徒歩5分
B57 テクノプラザ行 岐阜県総合医療センター下車
B58 諏訪山団地行 岐阜県総合医療センター下車
B59 各務原高校行 岐阜県総合医療センター下車
- 岐阜聖徳学園大線 ——— B53 水海道行 岐阜県総合医療センター口下車 徒歩5分

■373バス（みなみバス）～長森南地区コミュニティバス～

■岐阜県総合医療センター・バス停



地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター

〒500-8717 岐阜県岐阜市野一色4-6-1 Tel. 058-246-1111 (代) Fax. 058-248-3805 <http://www.gifu-hp.jp/>
看護部（内線 5510） 人材センター部（内線 5539）